

平成31年度当初予算の概要



平成31年3月
防府市

目 次

1	当初予算編成の基本的な考え方	1
2	当初予算のポイント	2
	当初予算の規模	
	歳入予算の概要	
	歳出予算(款別)の概要	
	歳出予算(性質別)の概要	
	特別会計予算の概要	
3	重点事業の概要	7
4	持続可能な行財政基盤への転換	44
	(参考資料)	46

1 当初予算編成の基本的な考え方

子どもから高齢者まで、笑顔と笑い声の絶えない「明るく元気で豊かな防府市」の実現に向けて、次の3つの柱を基本的な考え方として予算を編成しました。

◆ 重点施策の推進

「市民生活の安心・安全に関する事業」、「産業の振興に関する事業」、「地域活動の活性化に関する事業」などを重点的に推進していきます。

◆ 地方創生に向けた取組の推進

「防府市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の最終年度を迎えるため、費用対効果等を検証し、地方創生に向けた効果的な取組を進めます。

◆ 持続可能な行財政基盤への転換

全事業ゼロベースでの見直しや市有財産の有効活用などにより、持続可能な行財政基盤への転換を図ります。

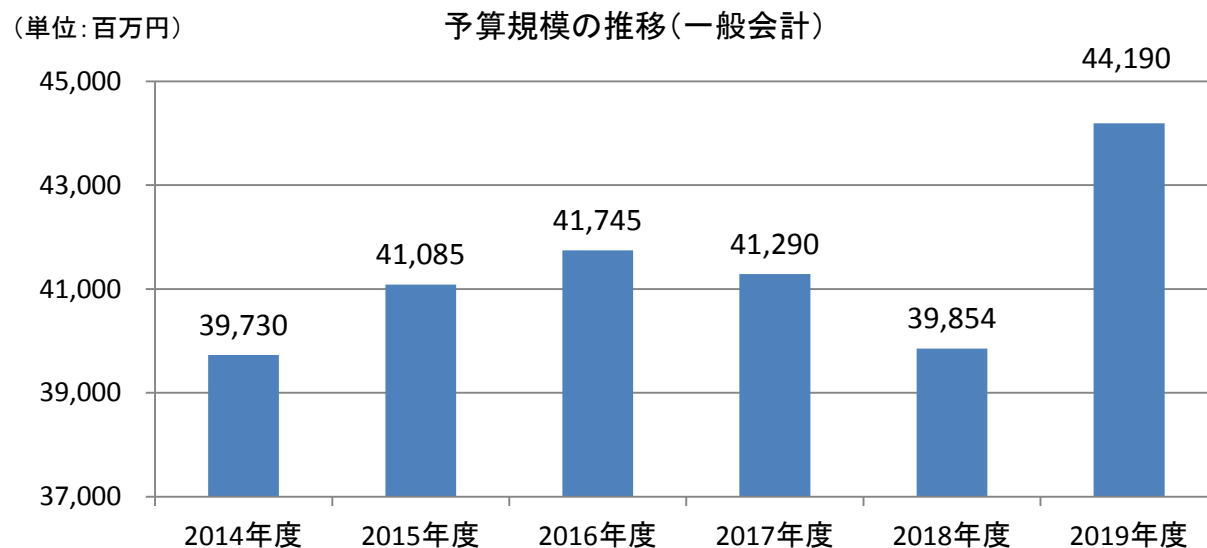


2 当初予算のポイント

当初予算の規模（一般会計）

◆ 当初予算規模 **441億9,000万円** 対前年度比 **+43億3,600万円（+10.9%）**

前年度から実施している公会堂整備工事と小学校改築工事が本格化することなどにより、過去最大となっています。



歳入予算の概要 (一般会計)

(単位: 千円、%)

区 分	2019年度	2018年度	増減額	増減率
市 税	17,004,936	16,238,033	766,903	4.7
地方譲与税・各種交付金	3,169,890	2,941,500	228,390	7.8
地 方 交 付 税	3,500,000	3,800,000	▲ 300,000	▲ 7.9
国 庫 支 出 金	6,501,588	5,878,588	623,000	10.6
県 支 出 金	3,649,772	3,422,541	227,231	6.6
繰 入 金	2,038,698	1,772,631	266,067	15.0
市 債	5,706,000	3,131,000	2,575,000	82.2
うち臨時財政対策債	1,400,000	1,800,000	▲ 400,000	▲ 22.2
そ の 他 収 入	2,619,116	2,669,707	▲ 50,591	▲ 1.9
歳 入 合 計	44,190,000	39,854,000	4,336,000	10.9

【市税】 対前年度比 +7億6,690万3千円

企業業績の見込みを反映した法人市民税や家屋の新增築による固定資産税の増加などにより、増額を見込んでいます。

【地方譲与税・各種交付金】対前年度比 +2億2,839万円

幼児教育無償化による地方特例交付金の増加などにより、増額を見込んでいます。

【地方交付税】 対前年度比 ▲3億円

法人市民税の増加などによる基準財政収入額の増加により、減額を見込んでいます。

【国庫支出金】 対前年度比 +6億2,300万円

幼児教育無償化や勝間小学校、大道小学校改築事業に伴う増加などにより、増額を見込んでいます。

【県支出金】 対前年度比 +2億2,723万1千円

幼児教育無償化や参議院議員通常選挙費委託金の増加などにより、増額を見込んでいます。

【繰入金】 対前年度比 +2億6,606万7千円

財政調整基金の増加や庁舎建設の設計着手に伴う庁舎建設基金の活用などにより、増額を見込んでいます。

【市債】 対前年度比 +25億7,500万円

臨時財政対策債の減少があるものの、公会堂整備事業や勝間小学校、大道小学校改築事業の増加などにより、増額を見込んでいます。

【その他収入】 対前年度比 ▲5,059万1千円

幼児教育無償化に伴う民間保育所保育料の減少などにより、減額を見込んでいます。

歳出予算(款別)の概要 (一般会計)

(単位:千円、%)

区 分	2019年度	2018年度	増減額	増減率
議 会 費	301,117	292,475	8,642	3.0
総 務 費	6,374,440	4,314,909	2,059,531	47.7
民 生 費	18,118,511	17,368,522	749,989	4.3
衛 生 費	3,015,504	2,994,178	21,326	0.7
労 働 費	72,733	124,898	▲ 52,165	▲ 41.8
農 林 水 産 業 費	1,201,956	1,136,840	65,116	5.7
商 工 費	1,464,852	1,136,839	328,013	28.9
土 木 費	3,788,411	4,227,748	▲ 439,337	▲ 10.4
消 防 費	1,438,413	1,356,583	81,830	6.0
教 育 費	4,417,207	2,921,629	1,495,578	51.2
災 害 復 旧 費	25,000	1,856	23,144	1,247.0
公 債 費	3,871,855	3,877,522	▲ 5,667	▲ 0.1
諸 支 出 金	1	1	0	0.0
予 備 費	100,000	100,000	0	0.0
計	44,190,000	39,854,000	4,336,000	10.9

【総務費】 対前年度比 +20億5,953万1千円

公会堂整備事業の本格化に伴う工事費や陸上競技場整備事業の増加などにより、増額を見込んでいます。

【民生費】 対前年度比 +7億4,998万9千円

幼児教育無償化に伴う事業費や障害児支援給付事業費の増加などにより、増額を見込んでいます。

【商工費】 対前年度比 +3億2,801万3千円

企業誘致推進事業の増加やプレミアム付商品券事業実施に伴う準備経費などにより、増額を見込んでいます。

【土木費】 対前年度比 ▲4億3,933万7千円

都市再生整備計画事業や佐波川かわまちづくり事業などの大型事業の進捗などにより、減額を見込んでいます。

【消防費】 対前年度比 +8,183万円

消防車両等の購入や向島分団消防器庫整備事業の増加などにより、増額を見込んでいます。

【教育費】 対前年度比 +14億9,557万8千円

勝間小学校、大道小学校改築事業の本格化に伴う工事費の増加などにより、増額を見込んでいます。

歳出予算(性質別)の概要 (一般会計)

(単位:千円、%)

区	分	2019年度	2018年度	増減額	増減率
義務的	人件費	6,549,165	6,702,517	▲ 153,352	▲ 2.3
	扶助費	11,848,804	11,243,979	604,825	5.4
	公債費	3,871,855	3,877,522	▲ 5,667	▲ 0.1
	計	22,269,824	21,824,018	445,806	2.0
投資的	普通建設事業費	6,579,889	3,137,793	3,442,096	109.7
	災害復旧費	25,000	1,856	23,144	1,247.0
	計	6,604,889	3,139,649	3,465,240	110.4
その他	物件費	5,709,389	5,501,851	207,538	3.8
	補助費等	3,586,355	3,361,046	225,309	6.7
	その他	6,019,543	6,027,436	▲ 7,893	▲ 0.1
	計	15,315,287	14,890,333	424,954	2.9
合計		44,190,000	39,854,000	4,336,000	10.9

【人件費】 対前年度比 ▲1億5,335万2千円

定年退職者の減少による退職手当の減額を見込んでいます。

【扶助費】 対前年度比 +6億482万5千円

幼児教育無償化に伴う事業費や障害児支援給付事業費の増加などにより、増額を見込んでいます。

【普通建設事業費】対前年度比 +34億4,209万6千円

公会堂整備事業や勝間小学校、大道小学校改築事業が本格化することや新たに緊急自然災害防止対策事業を実施することなどにより、増額を見込んでいます。

【物件費】 対前年度比 +2億753万8千円

庁舎建設事業に伴う基本設計委託料や庁内電子機器の更新経費の増加などにより、増額を見込んでいます。

【補助費等】 対前年度比 +2億2,530万9千円

企業誘致事業の奨励補助金や公共交通対策事業の生活バス路線、離島航路に関する補助金の増加などにより、増額を見込んでいます。

特別会計予算の概要

(単位:千円、%)

区分	2019年度	2018年度	増減額	増減率
競 輪 事 業	12,253,347	15,076,854	▲ 2,823,507	▲ 18.7
国 民 健 康 保 険 事 業	12,544,442	13,055,614	▲ 511,172	▲ 3.9
と 場 事 業	13,721	13,287	434	3.3
青 果 市 場 事 業	33,788	35,350	▲ 1,562	▲ 4.4
駐 車 場 事 業	42,895	41,926	969	2.3
交 通 災 害 共 済 事 業	18,804	17,525	1,279	7.3
介 護 保 険 事 業	11,312,554	10,873,628	438,926	4.0
後 期 高 齢 者 医 療 事 業	1,926,969	1,952,686	▲ 25,717	▲ 1.3
水 道 事 業	4,095,828	4,289,712	▲ 193,884	▲ 4.5
工 業 用 水 道 事 業	232,164	250,335	▲ 18,171	▲ 7.3
公 共 下 水 道 事 業	7,698,859	7,769,705	▲ 70,846	▲ 0.9
合 計	50,173,371	53,376,622	▲ 3,203,251	▲ 6.0

◆競輪事業

前年度に実施した国際自転車トラック競技支援競輪や競走路改修工事の皆減などにより、減額を見込んでいます。

◆国民健康保険事業

療養諸費の減少や都道府県化に伴う財源の見直しなどにより、減額を見込んでいます。2019年度は、40歳以上の被保険者を対象とした特定健康診査の自己負担金(500円)を無料化し、実施率の更なる向上を図ります。

◆介護保険事業

受給者の数の伸びや介護報酬の改正などにより、増額を見込んでいます。要支援認定者が「元の生活を取り戻す」ことを目指す短期集中サービスを導入し、いきいきと生活する高齢者を増加させるとともに、高齢者の生活支援体制整備の先進地にふさわしい積極的な取組によって地域包括ケアシステムの深化・推進を図ります。

3 重点事業の概要

市民の安心・安全を第一に、子どもから高齢者まで誰もが笑顔でずっと住み続けたいとなる活力ある防府市を実現するため、「市民生活の安心・安全に関する事業」、「産業の振興に関する事業」、「地域活動の活性化に関する事業」の3つの施策を重点事業とし、スピード感をもって取り組んでいきます。

重点事業一覧

新

…新規事業

拡

…拡充事業

創

…防府市まち・ひと・しごと創生総合戦略

1 市民生活の安心・安全に関する事業

《安心して子どもを産み育てやすい環境づくり》…………… 11

創 『子育て応援室 まんまるほうふ』運営事業

新 創 産前から産後までのサポート事業

新 こども家庭総合支援拠点運営事業

新 創 子育て支援活動補助事業

創 子育て世代経済支援事業

拡 幼児教育無償化事業

創 留守家庭児童学級・クラブ運営事業

創 留守家庭児童学級建設事業

《安心・安全な学校生活環境づくり》…………… 14

新 小中学校防犯カメラ設置事業

拡 通学路安全対策事業

拡 防犯灯維持・整備助成事業

・ 小学校改築事業

・ (前年度繰越事業)小中学校空調整備事業

・ (前年度繰越事業)小中学校ブロック塀等安全対策事業

《～人生100年時代に向けて～ 高齢者の元気で健康な生活応援》…………… 16

拡 創 ～人生100年時代に向けて～
高齢者の元気で健康な生活応援

《庁舎建設事業》…………… 17

新 創 庁舎建設事業

《公会堂整備事業》…………… 17

創 公会堂整備事業

《～被災から10年～ 防災力の向上・意識啓発》…………… 18

拡 防災リーフレットの充実・全戸配布事業

拡 防災講演会・体験型イベント実施事業

新 女性向け防災セミナー実施事業

創 自主防災組織育成補助事業

新	佐波川総合水防演習実施事業	
新	山口県消防防災ヘリコプターテレビ電送システム 受信環境整備事業	
《防災減災対策》.....		19
新	緊急自然災害防止対策事業	
新	マンホールトイレ設置事業	
新	向島郷ヶ崎東ポンプ場建設事業	
	・ 漁港海岸堤防等老朽化対策事業	
	・ 浸水対策推進事業	
《交通安全施設の整備》.....		20
拡	交通安全施設の整備	
《消防・救急体制の整備》.....		21
新	救急安心センター事業	
新	向島分団消防器庫整備事業	
拡	消防車両等整備事業	
拡	心電図伝送装置整備事業	

2 産業の振興に関する事業

《農林水産業の振興》.....		23
	・ 防府市農林業政策懇話会	
新	創 拓け！！ほうふ農みらいプロモーション事業	
新	創 おいしい防府農産物ブランド化事業	
新	創 スマート農業導入実証事業	
	創 新規就農者支援事業	
	・ 農業生産設備整備事業	
拡	鳥獣被害対策事業	
	・ 農道牟礼小野線整備事業	
	・ 単独市費土地改良事業	
	・ 多面的機能支払交付金事業	
	・ 農業生産基盤整備事業	
新	森林経営管理事業	
新	繁茂竹林整備事業	
新	水産流通活性化事業	
	・ 水産資源増殖事業	
創	水産総合交流施設「道の駅 潮彩市場防府」運営事業	
創	ニューフィッシャー確保育成推進事業	

《～チャレンジほうふ～ 市内企業の応援》…………… 27

- ・ 防府市産業戦略本部

③ ① (仮称)防府市中小企業サポートセンター設置による
中小企業支援事業

③ ① 商店街等イベント支援事業

- ・ (仮称)昭和・平成コーナー設置事業

③ ① がんばる中小企業応援資金貸付事業

③ ① ほうふ産品の販路開拓支援事業

③ ① ふるさと起業家支援事業

- ・ (公財)山口・防府地域工芸・地場産業振興センターによる
地域産業育成事業
- ・ 住宅リフォーム助成事業

《防府で『働く人たち』の応援》…………… 30

③ ① 人財活躍応援事業

③ ① 企業の魅力発信事業

③ 外国人の生活応援事業

《三田尻・中関地区の広域物流強化に向けた基盤整備》……… 31

③ ① 環状一号線(新田地区)整備事業

- ・ 防府第二テクノタウン隣接市道整備事業

《～ほうふ観光元年～ 防府が一つになった新しい観光振興》・ 32

③ ① ～ほうふ観光元年～ 防府が一つになった新しい観光振興

3 地域活動の活性化に関する事業

《自治会活動への支援》…………… 34

③ 自治会の振興助成事業

③ ① 資源ごみ等の自主搬入事業

- ・ (再掲)防犯灯維持・整備助成事業

③ 地域の美化活動支援事業

《くらしの交通実現》…………… 35

③ ① 玉祖地域デマンド型乗合タクシー実証運行事業

③ 切畑地区デマンド型乗合タクシー運行事業

③ ① バス運賃低廉化実験事業

③ 高齢者等バス・タクシー運賃助成事業

③ 生活バス路線対策補助事業

《野島地域の振興》…………… 36

③ 離島振興事業

③ 野島診療所運営事業

③ 離島航路対策事業

《公民館の整備》…………… 37

③ ① 小野公民館建替事業

③ 富海公民館敷地整備事業

その他の主要事業

《教育の充実 ～教育のまち日本一を目指して～》…………… 38

- ⑧ 外国語教育推進事業
 - ・ 部活動指導員配置事業
- ⑧ 通級指導の充実
 - ・ 学校法人助成事業

《目指せ日本一！おうえん事業》…………… 39

- ⑧ 全国大会等出場報奨金支給事業
- ⑧ 部活動大会参加補助事業
 - ・ 響け！防府ハーモニー全国大会出場記念コンサート事業

《文化施設の無料化》…………… 39

- ・ 文化施設の無料化

《記念イベント》…………… 40

- ⑧ 第50回防府読売マラソン大会開催事業
- ⑧ 上山満之進生誕150年事業
- ⑧ 鉄道高架25周年記念事業

《セルビアホストタウン推進事業》…………… 41

- ・ セルビアホストタウン推進事業

《陸上競技場改修事業》…………… 41

- ⑧ 陸上競技場改修事業

《移住・定住の促進》…………… 42

- ⑧ 創 わくわく地方生活実現事業
- ⑧ 創 三世代同居定住促進事業

《医療用ウィッグ等購入助成事業》…………… 42

- ⑧ 医療用ウィッグ等購入助成事業

《プレミアム付商品券事業》…………… 42

- ⑧ プレミアム付商品券事業

《「新たな総合計画(第五次)」の策定に向けた取組》…………… 43

- ⑧ 「新たな総合計画(第五次)」の策定に向けた取組



新規事業 …… 40事業

拡充事業 …… 20事業

防府市まち・ひと・しごと創生総合戦略 …… 36事業

1 市民生活の安心・安全に関する事業

将来にわたり住み続けたいまちづくりを進めるために、子どもから高齢者まで、全ての市民が暮らしの安心・安全を実感できる取組を推進します。

安心して子どもを産み育てやすい環境づくり

安心して子どもを産み育てることができるよう、妊娠期から子育て期のサポート体制の充実を図るとともに、医療費の助成や幼児教育無償化などにより、子育て世帯の負担軽減に取り組みます。

創生 『子育て応援室 まんまるほうふ』運営事業

【予算額 327万円】

2017年に開設した『子育て応援室 まんまるほうふ』では保健師等の専門員を配置し、母子保健や育児に関する相談に対応するとともに、関係機関と連携した支援を行っています。

新規 産前から産後までのサポート事業

【予算額 639万円】

創生 妊婦が安心して出産を迎えるためのサポートや産後精神的に不安定となる産婦に対するケアを実施し、安心して産み育てることができる支援体制の充実を図ります。

産前サポート

保健センターで、妊婦を対象にした運動や調理実習等を行う集いの場を提供し、孤立感などの解消を図ります。

産婦健康診査

産後うつ等の予防や産婦の不調を早期に発見することを目的に産婦人科で健康診査を実施します。

産後ケア

産後安心して過ごしてもらうため、退院後産婦人科等で宿泊する事業や精神面の不調を感じる方に対し、臨床心理士による個別の相談事業を保健センターで行います。

新規

こども家庭総合支援拠点運営事業

【予算額 1,348万円】

児童虐待の発生防止と在宅支援の強化を図るため、新たに虐待対応強化職員とこども家庭支援員を配置するなど、こども相談室の機能を強化し、『こども家庭総合支援拠点』として、子どもとその家庭などの相談全般から在宅支援を中心とした、より専門的な相談対応を行います。

《主な業務内容》

- ・18歳未満の児童とその保護者の相談対応や支援
- ・児童虐待に関する相談や通告への対応と継続的な支援
- ・児童相談所、警察、保育所、幼稚園、学校等との連絡調整

新規

子育て支援活動補助事業

創生

【予算額 50万円】

市内で親子が気軽に集まって交流や情報交換できる場を提供している団体に対して経費の一部を助成し、市民の主体的な活動による地域の子育てネットワークづくりを支援します。

補助額: 1団体あたり5万円を上限



創生

子育て世代経済支援事業

【予算額 4億8,071万円】

《乳幼児、こども医療費支給事業》

子どもの保健の向上に寄与するため、小学生以下の子どもの医療費を全額助成します。

《多子世帯応援給付金支給事業》

多子世帯を応援するため、第3子以降の子どもの出生時や小中学校入学年齢時に、市内共通商品券を贈呈します。

拡充 幼児教育無償化事業

【予算額 1億6,034万円】

子育て世帯を応援し、社会保障を全世代型へ抜本的に変えるため、国の制度に基づき、2019年10月から、幼児教育の無償化が始まります。

《対象者》

- ・3歳～5歳の全ての子ども
- ・0歳～2歳児で住民税非課税世帯の子ども



《無償化による家庭への影響の一例》

【幼稚園】

世帯の年収が
600万円程度で
子ども2人が通う場合

負担軽減額
(年間)
約27万円

【保育所】

世帯の年収が
800万円程度で
子ども2人(3歳児と5歳児)
が通う場合

負担軽減額
(年間)
約52万円

※条件や施設により、負担軽減額は変わります。

創生 留守家庭児童学級・クラブ運営事業

【予算額 2億5,166万円】

就労等により保護者が昼間家庭を留守にしている児童を対象に遊びや生活の場を提供します。

留守家庭児童学級・・・市内16小学校に27学級

留守家庭児童クラブ・・・市内4か所

(宮市、右田、牟礼、玉祖の児童館)

創生 留守家庭児童学級建設事業

【予算額 1億6,289万円】

小学校の改修改築事業に併せて留守家庭児童学級の整備を行います。

- ・ 中関留守家庭児童学級(移設整備に併せ、1学級増設)
- ・ 勝間留守家庭児童学級(移設整備)
- ・ 大道留守家庭児童学級(移設整備)

各学級ともに、小学校改築事業に併せ、2019年度完成予定。

1 市民生活の安心・安全に関する事業

安心・安全な学校生活環境づくり

子どもたちが一日の大半を過ごす学習・生活の場である学校施設や通学路などの安心・安全を確保するための取組を重点的に推進します。

新規 小中学校防犯カメラ設置事業

【予算額 500万円】

子どもたちの安心・安全を確保するため、計画的に市内公立小中学校へ防犯カメラの設置を行います。

拡充 通学路安全対策事業

【予算額 1億1,534万円】

子どもたちが毎日通学する道の安全性を維持・向上させるため、通学路合同点検結果に基づいた路肩拡幅や側溝工事等を重点的に維持・整備します。

拡充 防犯灯維持・整備助成事業

【予算額 1,067万円】

自治会等が管理する防犯灯の設置費や電気料金に係る経費を助成します。

子どもたちの安心・安全を守るため、部活動や塾等の帰り道など子どもが活動する時間帯として概ね夜11時までの電気料金を市が負担するという考えのもと、助成を拡充します。

《防犯灯の電気料金に対する助成額》

10ワットまたは20ワット:1灯につき 800円／年

40ワット以上 :1灯につき1,000円／年

小学校改築事業

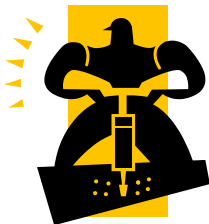
【予算額 18億199万円】

前年度に引き続き、老朽化や耐震性の不足している校舎等の改築・改修工事を行います。

中関小学校・・・北校舎ほか改修工事
(2019年6月頃完成予定)

勝間小学校・・・全校舎改築工事
(2019年11月頃完成予定)

大道小学校・・・東校舎改築工事
(2019年7月頃完成予定)



国の臨時特例交付金活用事業 (2018年度からの繰越事業)

小中学校空調整備事業

【2018年度予算額 12億4,015万円】

熱中症への対策を早期に講じるため、2020年の夏までに全小中学校の普通教室等へエアコンを設置するよう進めています。

対象: 小学校12校、中学校11校

小中学校ブロック塀等安全対策事業

【2018年度予算額 1億9,440万円】

子どもたちの安全を確保するため、小中学校のブロック塀等の撤去・改修を進めています。

対象: 小学校15校、中学校10校

1 市民生活の安心・安全に関する事業

拡充

創生

～人生100年時代に向けて～ 高齢者の元気で健康な生活応援

本市は、軽度認定者の認定率が非常に高いなどの課題があり、これに対応するため、短期集中サービス等を充実し、人生100年時代に向けて、高齢者が元気で健康な生活が送れるよう高齢者の介護予防・自立支援サービスの充実を図ります。

【予算額 6,093万円】

拡 介護予防・日常生活支援総合事業

(予算額のうち 2,073万円)

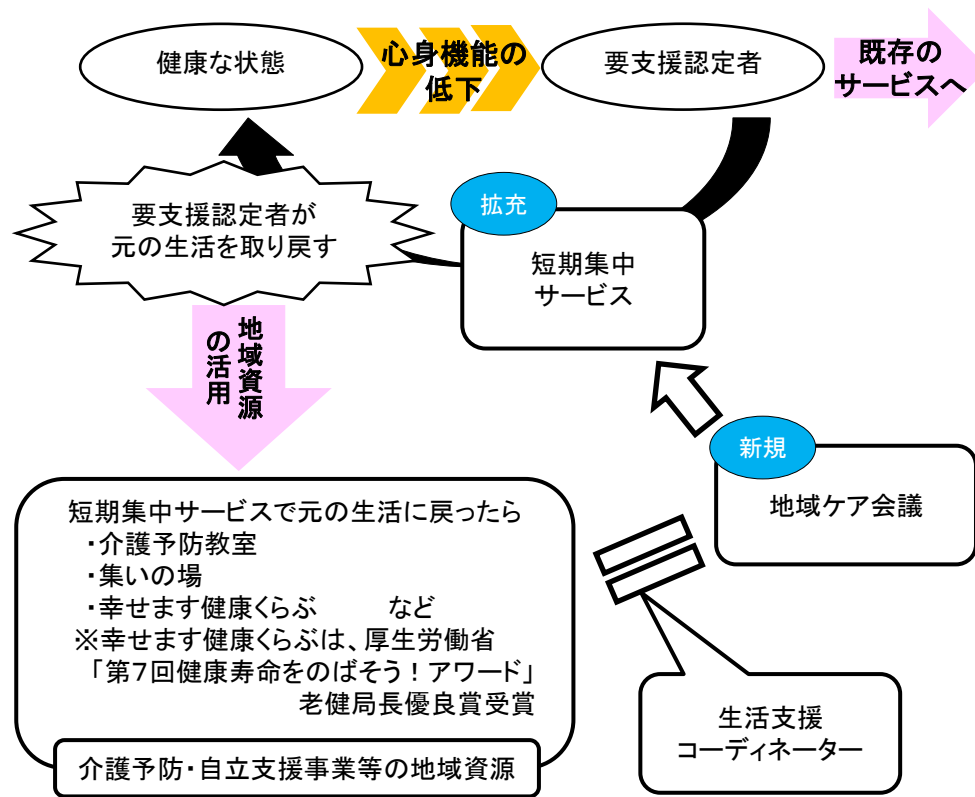
住民や地縁団体、企業等の多様な主体が参画し、地域の支え合い体制づくりを推進します。

2019年度は、地域リハビリテーション活動支援事業において、理学療法士等に短期集中事業の開発を委託し、新規認定された要支援者が元の生活を取り戻すための支援を行います。

新 地域ケア会議推進事業

(予算額のうち 2,020万円)

短期集中サービスの効果を高めるため、事前に対象者を戸別訪問し、生活状況についてのアセスメントを行います。その結果について、医療・介護等の専門家を交えた自立支援型の地域ケア会議を開催し、地域資源の活用や適切なサービスの利用について助言を受けます。



1 市民生活の安心・安全に関する事業

新規

創生

庁舎建設事業

“市民の生命と財産を守る庁舎”を設計のテーマとして、
現庁舎敷地における行政ゾーンの形成を図ります。

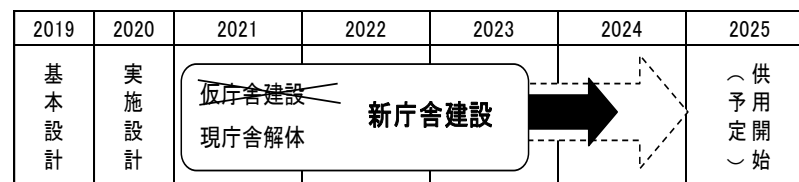
【予算額 9,733万円】

2019年度は基本設計に着手し、条件の有利な市町村役場
機能緊急保全事業債の活用や、仮設庁舎の建設費ゼロを
目指すなど、工期の短縮と財政負担の軽減を図ります。

工期短縮(より早く)と事業費抑制(より安く)に取り組みます。

また、基本設計の実施に向けて、幅広い検討を進めます。

庁舎建設に関する情報は、随時、市広報等に
『庁舎建設だより』を掲載するなどして、
広く情報提供を行っていきます。



※市町村役場機能緊急保全事業債・・・元利償還金に対する交付税措置あり(活用により約18億円の効果を見込んでいます)

創生

公会堂整備事業

前年度に引き続き、老朽化した市公会堂の安全性を高めるための耐震補強及び
バリアフリー化や観覧スペースの改善、音響環境の整備などの大規模改修を行います。

【予算額 19億3,846万円】
(総工事費:19億7,895万円)

2020年度の供用開始を予定しており、改修後には、リニューアル式典を行います。

1 市民生活の安心・安全に関する事業

～被災から10年～ 防災力の向上・意識啓発

平成21年7月中国・九州北部豪雨から10年の節目を迎え、今一度、豪雨災害の体験と教訓を忘れることのないよう、防災力の向上を図ります。

拡充 防災リーフレットの充実・全戸配布事業

【予算額 297万円】

被災10年を節目に「平成21年7月中国・九州北部豪雨」の特集ページを追加するなどし、全戸配布を行います。

拡充 防災講演会・体験型イベント実施事業

【予算額 94万円】

市民防災の日の防災講演会にあわせ、日常的に防災に関わることが少ない子どもと保護者向けの体験型防災イベントを行います。

開催日：2019年7月21日

開催場所：地域交流センター（アスピラート）

新規 女性向け防災セミナー実施事業

【予算額 5万円】

女性に防災について触れていただく機会を創出するため、身近に行える防災対策等の女性向けセミナーを開催します。

創生 自主防災組織育成補助事業

【予算額 300万円】

地域の防災活動の更なる活性化を図るため、自主防災組織の立ち上げ及び活動等に対する支援を行います。

新規 佐波川総合水防演習実施事業

【予算額 174万円】

国土交通省、県、市、水防団等の関係機関及び地域住民参加のもと、佐波川における洪水を想定し、実態に即した演習を行います。

実施日：2019年5月25日

実施場所：古祖原地先（佐波川左岸河川敷）

新規 山口県消防防災ヘリコプターテレビ電送システム受信環境整備事業

【予算額 19万円】

被災時に県消防防災ヘリコプターが撮影した被災現場の状況を災害対策本部でリアルタイムに把握できる環境を整備します。

1 市民生活の安心・安全に関する事業

防災減災対策

新規 緊急自然災害防止対策事業

【予算額 3億円】

国が創設した※緊急自然災害防止対策事業債を最大限活用し、安心して暮らせる地域を守るため、災害の発生を予防し、災害の拡大を防ぐことを目的として、市管理の河川の浚渫や防災施設の整備等を行います。

※緊急自然災害防止対策事業債・・・充当率100%、
元利償還金に対する交付税措置率70%

新規 マンホールトイレ設置事業

【予算額 1,048万円】

大規模災害時の避難所生活対策として、マンホールトイレを8基設置します。

設置場所:スポーツセンター体育館(ソルトアリーナ防府)の隣接地

新規 向島郷ヶ崎東ポンプ場建設事業

【予算額 5,500万円】

大潮と台風が重なった際に高潮による浸水被害を防止し、市民の安心・安全な生活基盤を守るためポンプ場の建設に着手します。

漁港海岸堤防等老朽化対策事業

【予算額 1億7,058万円】

国の補助を活用し、漁港周辺の海岸施設の老朽化対策を行います。

計画策定・・・中浦・野島漁港

実施設計・・・富海漁港

老朽化対策工事・・・西浦漁港

浸水対策推進事業

【予算額 3億736万円】

本市の地勢は干拓等により造成された海拔の低い土地も多く、浸水被害が懸念されるため、浸水被害の防止に取り組めます。

・樋門、排水機場、陸閘の操作、維持管理及び施設補修

・市街地用排水路等の浚渫、維持管理及び施設補修

・河川の浚渫、維持工事及び改良工事

・都市下水路ポンプ場、都市下水路の維持管理及び施設補修

1 市民生活の安心・安全に関する事業

拡充 交通安全施設の整備

【予算額 8,896万円】

交通安全施設の新設及び改良により、事故の抑制を図り、歩行者や自転車が安心して通行できる環境を確保します。
新たに道路照明灯及び道路標識の予防保全に取り組みます。

《主な取組内容》

- ・ 区画線、ガードレール、カーブミラー等の維持管理及び整備
- ・ 鉄道引込線跡地を利用した自転車歩行者道の整備（勝間鐘紡自歩道線）

【新】既存の道路照明灯及び道路標識の点検や長寿命化修繕計画策定

1 市民生活の安心・安全に関する事業

消防・救急体制の整備

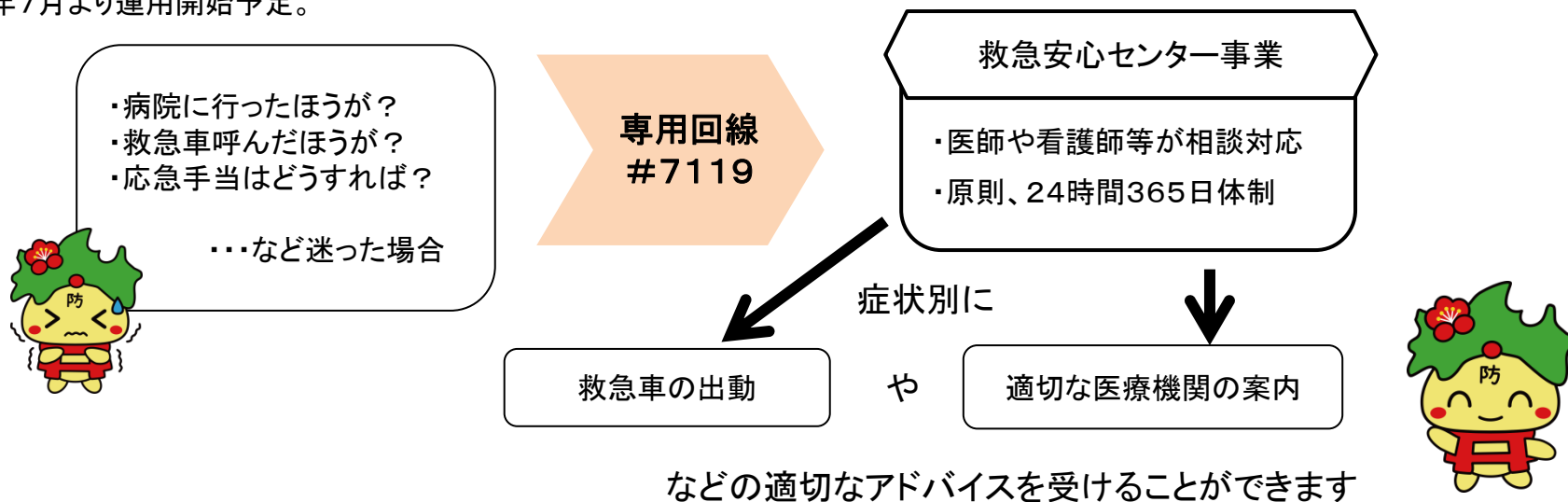
各種の災害から市民の生命、財産を守るため、消防力の充実を図るとともに、消防・救急体制を強化し、市民の不安の解消や救命率の向上を図ります。

新規 救急安心センター事業

【予算額 184万円】

県が実施する救急安心センター事業（＃7119）に加入し市民からの相談に対し緊急度の判定などに関する適切なアドバイスをすることで、救急車の適正利用や市民の不安の解決や解消を図ります。

2019年7月より運用開始予定。



新規 向島分団消防器庫整備事業

【予算額 2,742万円】

消防団拠点施設の整備を図り、災害に対し、万全の体制を整えるため、向島分団消防器庫の建替工事を行います。

建替場所：向島公民館隣

拡充 消防車両等整備事業

【予算額 1億143万円】

各種災害に安全かつ迅速に対応するため、消防車両等を計画的に更新し、消防力を維持します。

2019年度は、老朽化した水槽付消防ポンプ自動車と高規格救急自動車を更新します。



拡充 心電図伝送装置整備事業

【予算額 976万円】

救急車から山口県立総合医療センターへ生体情報及び心電図を送送する心電図伝送装置をより精度の高い心電図情報や傷病者の映像を送信できる装置に更新し、円滑な救急活動が行える環境の向上に努めます。

山口県立
総合医療センター

心電図や傷病者の
映像を送信

情報をもとに、
医療センターは
到着前に準備を行う
ことができ、より迅速
な処置が可能になり
ます。



2 産業の振興に関する事業

産業は地域の活力源です。本市の持つ高いポテンシャルを最大限に引き出すとともに、県や商工会議所等の関係機関と連携を図り施策を展開します。また、がんばる人・企業への支援を強化し、産業活性化に取り組めます。

農林水産業の振興

防府市農林業政策懇話会

【予算額 35万円】

山口県の農業試験場及び林業指導センターが移転され、農業大学校を中心に『農林業の知と技の拠点』が形成されることを契機に、拠点形成の効果を最大限引き出し、本市の農林業を将来に渡って活力ある産業へと成長させるため、農林業関係者等と幅広い視点から協議を行います。

新規 拓け！！ほうふ農みらいプロモーション事業

創生 【予算額 460万円】

全国の就農希望者に向け、本市の施策・農業に関する情報発信を行います。

《主な取組内容》

- ・ウェブサイトの開設
- ・パンフレット・ポスターでの情報発信
- ・首都圏や農業大学校等での就農相談会
- ・県外からの就農希望者の本市での就農体験を支援

など

新規 おいしい防府農産物ブランド化事業

創生 【予算額 170万円】

農協や生産者と連携して、防府農産物の認知度向上や付加価値を高める取組を行い、ブランド化を効果的に進めます。

《重点品目》

- ・春菊
- ・小松菜
- ・ほうれん草

《主な取組内容》

- ・パッケージデザインの作成
- ・生産者と連携したイベント等の開催
- ・学校給食への地元農産物の提供

など



新規

スマート農業導入実証事業

創生

【予算額 220万円】

ICTを活用したスマート農業の導入に向け、県や農協と連携し、本市に適した設備や栽培技術の実証に対し、支援を行います。

補助額：1件あたり100万円を上限

創生

新規就農者支援事業

【予算額 3,982万円】

新規就農者の就農準備と就農開始を支援し、新規就農者の確保と定着を図ります。

- ◆新規就農者農地確保支援事業
一定期間の賃貸借料の助成を行います。
- ◆農業次世代人材投資事業
青年層の就農意欲喚起のため、資金を交付します。
- ◆就農前研修支援対策事業
就農に必要な技術取得のための研修費等を助成します。
- ◆新規就農支援事業
新規就農者の施設・機械の整備を支援します。
- ◆新規就農者定着支援事業
新規就農者が新たに居住する家賃等の補助を行います。

農業生産設備整備事業

【予算額 2,802万円】

安定的な農作物の生産を確保するため、農地所有適格法人等が実施する機械整備等の取組を支援します。

支援対象：生産拡大に必要な機械・設備

拡充

鳥獣被害対策事業

【予算額 852万円】

有害鳥獣による被害を防止するため金網柵の設置や、捕獲に対する補助等を行います。近年、増えているヌートリアなど特定外来生物の捕獲を促進するため、捕獲奨励補助と捕獲檻等購入補助を拡充します。

捕獲奨励補助：ヌートリア、アライグマ、ハクビシン
(1頭あたり1,000円)を対象に追加

捕獲檻等購入補助：外来種等(1基あたり2万円へ拡充)
イノシシ檻(1基あたり12.5万円へ拡充)

農道牟礼小野線整備事業

【事業費2億1,000万円
予算額(県事業負担金) 2,800万円】

農産物の輸送効率化による地域農業の振興等に寄与するため、県が進める整備事業について、今後も情報共有や意見交換などを通じて県との連携を深め、早期開設を目指します。

農業生産基盤整備事業

【事業費5億5,200万円
予算額(県事業負担金) 8,008万円】

農作業の効率化とコスト削減による生産性の向上などを目的に県が整備する下津令・上田真鍋地区の圃場整備、防府総合堰の改修整備や上洗川ため池改修整備などを引き続き進めます。

単独市費土地改良事業

【予算額 5,000万円】

農業用施設を整備し、農業生産性の向上を図るため、地元が行う土地改良事業に対し補助を行います。

森林環境整備基金活用事業

新規 森林経営管理事業

【予算額 780万円】

森林経営管理法が2019年4月に施行されることに伴い、経営管理が必要な森林について、現状把握や所有者への意向確認を行い、経営管理権集積計画等を策定します。

多面的機能支払交付金事業

【予算額 8,892万円】

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、地域の共同活動や、施設の長寿命化対策等の取組を支援し、農地や農道・水路等の地域資源の適切な保安全管理を推進します。

新規 繁茂竹林整備事業

【予算額 300万円】

県が行う繁茂竹林整備事業と並行して、繁茂竹林の整備を行い、森林機能の回復や景観の保全を図ります。

新規 水産流通活性化事業

【予算額 600万円】

水産業を取り巻く環境が厳しさを増す中、山口県漁協を中心に市場関係者等が行う水産物の流通を活性化するための取組を支援し、水産業の発展や市民への水産物の安定供給、地産地消の推進を図ります。

水産資源増殖事業

【予算額 345万円】

漁場環境の整備や種苗放流などにより、安定した水産資源を確保することで漁業生産の安定化を図ります。

◆栽培漁業推進事業

山口県漁協等と連携し、クルマエビ等の中間育成・放流を行います。

◆水産環境整備事業

県と連携し、漁礁の設置を推進します。

◆浅海増殖事業

沿岸地域でのカサゴ等の放流を支援します。

◆河川増殖事業

佐波川で行われる稚アユの放流を支援します。



創生

水産総合交流施設 「道の駅 潮彩市場防府」運営事業

【予算額 3,752万円】

本市の水産物の魅力を発信し、水産業の振興と地域の活性化を促すとともに、道の駅として道路利用者の利便性の向上を図るため、水産総合交流施設「道の駅 潮彩市場防府」の管理運営を行います。

賑わい創出や収益向上のため、活性化計画に基づき、引き続き指定管理者の運営体制の強化を支援します。

創生

ニューフィッシャー確保育成推進事業

【予算額 686万円】

新規漁業就業者の確保・育成を図るため、研修から就業、定着まで一貫した支援を行います。

◆新規漁業就業者生活・生産基盤整備事業

新規就業者に賃貸する漁船等の整備費用を補助します。

◆新規就業者経営自立化支援事業

確実な定着を図るため、経営の立ち上がりを支援します。

◆新規漁業就業者支援事業

研修期間中の家賃を補助します。

2 産業の振興に関する事業

～チャレンジほうふ～ 市内企業の応援

防府市産業戦略本部

【予算額 21万円】

人手不足や活力減に拍車がかかる中でも、国や県と協力して、本市の産業を活性化させる取組を総合的に推進するため、様々な分野の事業者で構成する『防府市産業戦略本部』を設置し会議を開催します。

新規

創生

(仮称)防府市中小企業サポートセンター設置による中小企業支援事業

【予算額 3,051万円】

中小企業の多様な経営課題の解決を図るため、市と防府商工会議所、金融機関等が一体となって、中小企業支援に取り組みます。また、サポートセンターを商店街に設置することで、まちなかでの創業等を促進します。

中小企業相談所
機能が充実

(仮称)
防府市中小企業
サポートセンター

※防府商工会議所が運営



連携

防府市、金融機関、
やまぐち産業振興財団など

支援

市内
中小企業



《主な業務内容》

- ・創業希望者及び創業者の各種相談対応
- ・売上向上、新事業創出等の専門的な相談対応
- ・金融機関と連携した創業塾等の開催
- ・IT、IoT技術の活用、販売促進、事業承継等の多様な切り口からのセミナー開催
- ・国、県、市等の各種支援制度情報の一元化と情報提供
- ・市内企業の経営資源の情報提供

新規

創生

商店街等イベント支援事業

【予算額 400万円】

商店街・中心市街地における
賑わいを創出、交流人口を
増加させるため、商店街等で
回遊性の高いイベントを実施する
団体を支援します。

補助額: 上限20万円
(開催回数等による加算あり)
対象経費: 広告宣伝費、賃借料など
※ イベント開催を広く周知すること
原則、広場などの開かれた空間での実施
500人以上の集客が見込めるものであること

(仮称)昭和・平成コーナー
設置事業

【予算額 110万円】

商店街等の交流人口の増加をめざして
天神ピアへ昭和館を移転し、
(仮称)昭和・平成コーナーとして
リニューアルオープンします。

新規

創生

がんばる中小企業応援資金貸付事業

【予算額 4億8,492万円】

中小企業振興資金融資制度の充実を図り、新規開業資金の融資限度額の拡大や中心市街地に出店する際の改修費等の
融資などを行います。主な改正点は以下のとおりです。

	新規 中心市街地活性化 リノベーション資金	新規 事業承継 サポート資金	拡充 新規 開業資金
融資対象	中心市街地出店を促進するため、 中心市街地の空き店舗へ出店する際の資金	円滑な事業承継を促進するため、 事業承継の際に必要な資金	創業に係る資金 ※創業者への支援を拡充するため、 融資限度額を引き上げ
融資限度額	1, 250万円		750万円⇒1, 250万円に引き上げ
利率	1. 8%	1. 3%	
保証料	全額、市が負担		

新規

創生

ほうふ製品の販路開拓支援事業

【予算額 268万円】



県や地域商社やまぐちと連携し、がんばる中小企業者の新商品開発及び大都市圏への売込を支援します。

《主な事業内容》

- ・新たな市場開拓等に関するセミナーの開催
- ・問屋系展示会への出展に係る経費の一部を補助(販路開拓支援補助金)

○販路開拓支援補助金

補助額:対象経費の2/3(上限10万円)

対象経費:出展に係る経費の5万円を超える部分と2人目以降の旅費・宿泊費の合計

(公財)山口・防府地域工芸・地場産業振興センターによる地域産業育成事業

【予算額 4,600万円】

より多くの方に地場産品をPRするため、6月に名古屋で開催される全国地場産業振興センター協議会主催の(仮称)全国物産展へ出展します。

さらに、デザインプラザHOFU開設30周年にあたり、11月のじばさんフェアを盛大に開催します。

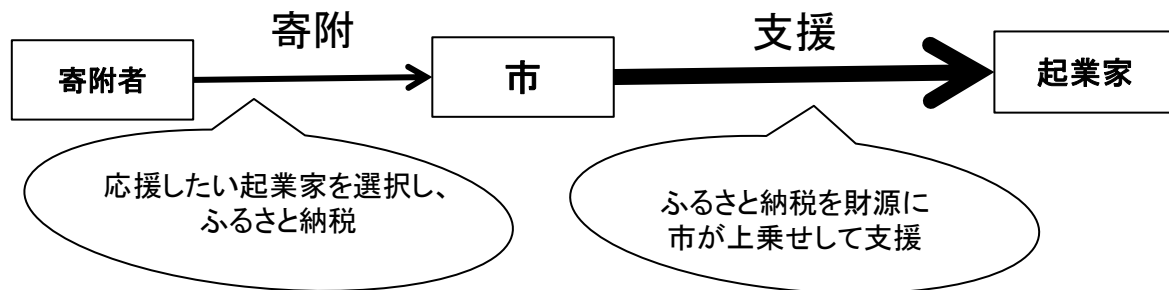
新規

創生

ふるさと起業家支援事業

【予算額 803万円】

クラウドファンディング型ふるさと納税を活用し、がんばる起業家への支援を充実します。



住宅リフォーム助成事業

【予算額 5,500万円】

市民の生活環境の向上を図るとともに、市内住宅関連企業をはじめとした各事業者等への振興を図るため、防府商工会議所と連携して、助成を行います。

2 産業の振興に関する事業

防府で『働く人たち』の応援

新規 人財活躍応援事業

創生

【予算額 453万円】

いきいきと働ける防府市の実現を目指して、就労意欲のある人材の掘り起こしや、山口しごとセンター等と連携した支援を行います。

ほうふでの仕事応援

- 女性やシニアを対象とした自分にあった仕事の見つけ方等をテーマとしたセミナーの開催
 - 市内各所での仕事に関する相談会の開催
- ⇒ 潜在的に『働きたい！』と考える人たちの就業意欲を喚起し各種支援機関と連携した就職支援を行います。

女性のキャリア形成支援

- 子育て等によりブランクのある女性が再就職する際に、仕事に必要な知識やキャリア形成につながるセミナー等の開催
- ⇒ 正社員として働くことを希望する女性の就職を後押しします。

新規 企業の魅力発信事業

創生

【予算額 680万円】

インターネット等を活用し、企業の魅力や特長を発信するとともに、ほうふ幸せます働き方推進企業による「働き方改革」の気運醸成を図ります。

新規 外国人の生活応援事業

【予算額 150万円】

市内在住の外国人は年々増加しており、今後もさらなる増加が見込まれる中、外国人労働者が安心して暮らせるよう、各国の言語に対応した生活マップの作成や出前講座を通じて具体的な生活情報等の提供を行います。

2 産業の振興に関する事業

三田尻・中関地区の広域物流強化に向けた基盤整備

新規

創生

環状一号線(新田地区)整備事業

【事業費1,500万円

予算額(県事業負担金) 150万円】

現在、環状一号線(新田地区)の沿線においては、防府テクノタウンをはじめ周辺の未利用地への企業立地が進んでおり、活発な企業活動により更なる交通量の増加が見込まれ、交通渋滞が懸念されます。また、現道には歩道が整備されていません。

そのため、当該区間を4車線化することで交通の円滑化と、歩道の新設により安心・安全な道路交通環境の確保を図ります。

2019年度は測量等が実施されます。

《事業概要(予定)》

延長:610m

場所:防府テクノタウン付近

防府第二テクノタウン隣接市道整備事業

【予算額 1億円】

企業誘致を円滑に進め、進出した企業の物流利便性を高めるため、防府第二テクノタウンにアクセスする道路の整備を行います。



2 産業の振興に関する事業

新規

創生

～ほうふ観光元年～ 防府が一つになった新しい観光振興

一体的取組
と
組織力強化

(一社)防府観光コンベンション協会の緊密な連携のもと、知名度の向上や誘客促進に取り組み、「歴史のまち・防府」の売り込みによる交流人口の更なる拡大を図り、あわせて(一社)防府観光コンベンション協会の組織力を強化します。

《主な取組》

～新しい誘客プロモーション～
「すごいな！すごいぞ！防府」

- ◆ ふるさとの誇り
「歴史のまち・防府」の魅力発信
- ◆ 「オール防府」での売り込み



内向きだった
情報発信を
変える！

新たな賑わいと
ツーリズムの創出

- ◆ 大規模集客イベント開催の促進
- ◆ 自然やサイクリングを活かした
ツーリズムの創出



地域の力、
アイデアを引き出し、
賑わいを
変える！

インバウンド誘客と
「おもてなし」

- ◆ 「歴史のまち・防府」の魅力を世界へ
- ◆ 「笑顔のおもてなし」による
滞在環境向上



行ってみたい、
思い出深いまちに
変える！

～新しい誘客プロモーション～
「すごいな！すごいぞ！防府」 【予算額 685万円】

**ふるさとの誇り
「歴史のまち・防府」の魅力発信**

防府が誇る防府天満宮、周防国分寺、毛利邸、東大寺別院阿弥陀寺の魅力を県外へ発信するため、防府の「すごさ」を伝える観光PRポスターや観光パンフレットを製作します。

「オール防府」での売り込み

防府の知名度を全国的なものとするため、ほうふ宣伝部長「ぶっちー」を先頭に、「オール防府」による売り込みを推進し、各種メディアの露出を高めます。

新たな賑わいとツーリズムの創出 【予算額 2,047万円】

大規模集客イベント開催の促進

交流人口の拡大につなげるため、観光地等を会場とした大規模集客イベント及び観光資源の魅力向上に資する集客イベントを実施する団体に補助を行います。

補助額：大規模イベント…上限100万円
その他イベント…上限20万円

自然やサイクリングを活かしたツーリズムの創出

多くの登山客で賑わう右田ヶ岳に登山客用駐車場を整備して受入環境を充実するほか、「大平山ヒルクライム」をさらに盛り上げ、名物イベントに磨き上げます。

インバウンド誘客と「おもてなし」 【予算額 434万円】

「歴史のまち・防府」の魅力を世界へ

県、県国際観光推進協議会等と連携し、外国旅行博覧会のブース出展等を通じ、「ひと足延ばして防府まで」を実現するインバウンド誘客を行います。

「笑顔のおもてなし」による滞在環境向上

来訪者に、快適な滞在環境を提供するため、「防府市幸せますステーション」へのWi-Fi環境整備促進や、市内事業者等を対象に、「笑顔のおもてなし研修」を行います。

3 地域活動の活性化に関する事業

安心・安全で住みやすい地域づくりを実現するため、自治会活動への支援、地域の実情にあった交通サービスの実現、離島の生活支援等、地域活動の活性化に向けた支援の充実を図ります。

自治会活動への支援

拡充 自治会の振興助成事業

【予算額 2,064万円】

住民自治の振興を図るために交付している振興助成金について、小規模自治会に配慮し、世帯数の規模に応じた助成金の拡充を行い、自治会活動を支援します。

拡充 **創生** 資源ごみ等の自主搬入事業

【予算額 3,266万円】

清潔で明るいまちづくり運動の一環として、資源ごみ・危険ごみ・不燃ごみを分別し、自主搬入している自治会に対して補助を行っています。

清掃補助金の算定方法の変更や複数自治会による共同実施が可能となるよう制度を見直し、世帯数の少ない小規模自治会も自主搬入を実施しやすい環境を整えます。

再掲

拡充 防犯灯維持・整備助成事業

【予算額 1,067万円】

自治会等が管理する防犯灯の設置費や電気料金に係る経費を助成します。

子どもたちの安心・安全を守るため、部活動や塾等の帰り道など子どもが活動する時間帯として概ね夜11時までの電気料金を市が負担するという考え方のもと、助成を拡充します。

拡充 地域の美化活動支援事業

【予算額 76万円】

道路などの美化・維持を図るため自治会などの地域住民が主体となって行う除草や道路補修などに使用する資材を支給します。新たに自治会等が行う水路等の除草作業に関する維持資材も対象とします。

《主な支給資材》

・刈払機替刃 ・燃料(混合油等) ・真砂土 など

3 地域活動の活性化に関する事業

くらしの交通実現

「防府市地域公共交通網形成計画」に基づき、将来にわたり持続可能な公共交通網の実現を目指します。

また、地域に合った交通サービスの実現を目指し、現在は玉祖地域及び西浦・華城地域で実施している公共交通網の再編に関する協議を、大道、小野、右田、富海地域に拡大します。

新規

玉祖地域デマンド型乗合タクシー実証運行事業

【予算額 90万円】

路線バスに替わる新たな交通モードとして、玉祖地域において、デマンド型乗合タクシーの実証運行を行います。

実証地区：玉祖地域

実証期間：6ヶ月間

新規

バス運賃低廉化実験事業

【予算額 302万円】

市北部において、路線バスの運賃を安くする実験を行います。

対象地区：市北部

実験期間：1ヶ月間

創生

切畑地区デマンド型乗合タクシー運行事業

【予算額 160万円】

大道切畑地区において、デマンド型乗合タクシーを運行します。

創生

高齢者等バス・タクシー運賃助成事業

【予算額 4,296万円】

高齢者等が外出する際に利用するバスまたはタクシーの運賃の一部を助成します。

創生

生活バス路線対策補助事業

【予算額 7,980万円】

生活に必要なバス路線の維持・確保のため、バス事業者に対し補助を行います。



3 地域活動の活性化に関する事業

野島地域の振興

本市の唯一の有人離島である野島において住民生活を支援するとともに、野島住民と島外の人達との交流を促し、野島地域の振興を図ります。

創生 離島振興事業

【予算額 494万円】

◆島民の暮らし支援事業

- ・ 島民が離島航路を利用する際の運賃の半額を補助します。
- ・ 野島で移動販売をする事業者に対して、移動販売車両の貨物運賃等を助成します。

◆野島の活性化事業

- ・ 協働事業提案制度「野島の資源活用プロジェクト」の実施
・・・野島に滞在し、郷土料理を作るなどの非日常的な体験などを通じて、野島の魅力を感じてもらいます。
- ・ 県中山間地域振興事業を活用し、民間団体や県立大学と連携して、野島の魅力の再発見や空き家を活用したサロンの整備、島民の健康増進及び野島小・中学校の英語教育に資する事業を行います。

拡充 野島診療所運営事業

【予算額 2,529万円】

へき地医療及び離島対策の一環として、島民の医療を確保するため、野島漁村センター内に診療所を開設しています。
2019年度は衛生面の改善のための改修を行います。

創生 離島航路対策事業

【予算額 9,397万円】

野島と本土を結ぶ唯一の公共機関である野島～三田尻航路を維持するため、有限会社野島海運の欠損金の一部を補助するとともに、運転資金の融通を円滑にするため、金融機関への預託を行います。

また、野島海運では、老朽化した予備船の代替建造に着手し、2020年3月の就航を目指します。

3 地域活動の活性化に関する事業

公民館の整備

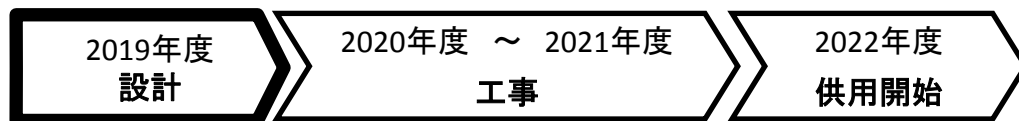
新規 小野公民館建替事業

創生

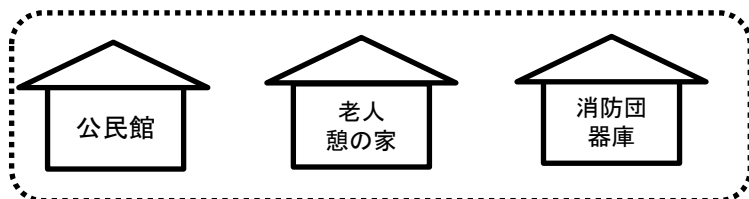
【予算額 5,000万円】

小野公民館・老人憩の家・消防団器庫の複合化を図り、災害時の避難場所としても適切な旧小野小学校跡地に建替を行い、子どもから高齢者までの全ての人が集まることのできる拠点施設にします。2019年度は設計に着手します。

【スケジュール】



【現在】



【建替後】



新規 富海公民館敷地整備事業

【予算額 3,057万円】

地域住民にとって、更に身近で利用しやすい公民館となるよう、ほたる水路の整備や駐車場の増設等の敷地整備を行います。

その他の主要事業

教育の充実 ～教育のまち日本一を目指して～

学校、家庭、地域が一緒になって「主体的にたくましく生き抜く力」と「豊かな人間性」を備えた人材を育成します。

拡充 外国語教育推進事業

【予算額 4,305万円】

JETプログラムの積極的な活用により、小中学校における外国語指導助手の人数を8名から10名に拡充します。

外国語授業時数の50%以上に外国語指導助手の配置が可能となるよう、小中学校の外国語教育の推進を図ります。

部活動指導員配置事業

【予算額 343万円】

2018年度より、市内公立中学校に部活動指導員を配置しています。教職員の働き方改革に資するとともに、部活動の適正化を図るため、部活動指導員を10名配置します。



拡充 通級指導の充実

【予算額 1,339万円】

近年、増加している通級希望者に対応するため、障害に応じた「特別の指導」を行う体制を充実します。

《幼児部》・・・対象：小学校入学前の幼児

専門的な指導を行う通級指導教室（幼児部）補助指導員を4名から6名に増員します。

《小学校・中学校》・・・対象：小学生、中学生

専門的な指導を行う通級指導教室を、新たに桑山中学校に設置します。（既設：佐波小学校、華浦小学校、佐波中学校）

学校法人助成事業

【予算額 974万円】

幼稚園や高等学校を設置する学校法人に対し、運営に関する経費について、補助金を交付し、教育の振興を図ります。

その他の主要事業

目指せ日本一！おうえん事業

スポーツ、芸術文化活動において全国大会等へ出場するなど、防府から日本一を目指して頑張る人たちを応援します。

拡充 全国大会等出場報奨金支給事業

【予算額 112万円】

全国大会等に出場する際の報奨金について、
小中学生の報奨金を一人あたり3千円から5千円へ拡充し、
頑張る子どもたちを応援します。

拡充 部活動大会参加補助事業

【予算額 600万円】

小中学校の部活動が全国大会等へ出場する際の経費を
補助します。

補助対象経費や、補助対象となる大会等を拡充し、
部活動を頑張る子どもたちを応援します。

響け！防府ハーモニー 全国大会出場記念コンサート事業

【予算額 120万円】

全国大会に出場する音楽団体が集まり、素晴らしい演奏等を
市民に提供する場として開催します。

場所：地域交流センター（アスピラート）

※2019年度は公会堂整備工事のため

文化施設の無料化

子どもたちをはじめ、より多くの方に来館していただくために、
『山頭火ふるさと館』と『文化財郷土資料館』の
観覧料を無料化します。

その他の主要事業

記念イベント

拡充 第50回防府読売マラソン大会開催事業

【予算額 1,772万円】

1970年の第1回大会からスタートし今年で50回の節目を迎える防府読売マラソン大会を、全国へ向けてしっかりとPRし、選手、企業、ボランティア、応援の方々等、大会に関わるすべての方が、感動を分かち合える記念大会となるよう開催します。

開催予定日：2019年12月15日



新規 上山満之進生誕150年事業

【予算額 518万円】

上山満之進の生誕150年を契機として、中央町公園の通称名を『三哲文庫記念公園』とし、広く市民への周知を図ります。
また、陳澄波の絵画『東台湾臨海道路』を図書館で展示します。
(2019年9月頃を予定)

新規 鉄道高架25周年記念事業

【予算額 25万円】

まちづくりの大きな原動力となった防府駅付近の連続立体交差事業の完了後25周年を迎え、まちの変遷を検証し、今後のまちづくりに繋げるとともに、まちづくりに関する市民の関心を高めます。

日 時：2019年5月18日 午前10時～12時

場 所：地域交流センター(アスピラート)

事業内容：オープニング式典、記念公演(吹奏楽の演奏)
パネル写真展

その他の主要事業

セルビアホストタウン推進事業

【予算額 2, 253万円】

昨年度、2018世界バレーで優勝し世界ランキング1位になったセルビア女子バレーボールチームが今年度はワールドカップバレーボール2019へ出場のため、本市で事前合宿を行います。この事前合宿をはじめとするホストタウン推進事業を2020年オリンピックパラリンピック競技大会に向けて、市民や関係団体と一体となり、オール防府で推進します。

《主な事業内容》

- ・ 男子と女子のワールドカップバレーボール2019の事前合宿の受入
- ・ パブリックビューイングの実施
- ・ セルビア料理教室の開催
- ・ セルビア給食の実施

【新】セルビーの着ぐるみを活用したホストタウン事業のPR

【新】セルビアナショナルデーに併せた関連事業の実施

など



新規

陸上競技場改修事業

【予算額 2億6, 831万円】

2020年3月で日本陸連公認期間が満了となるため、陸上競技場の改修を行い、公認検定を受検します。

競走路等の改修及び写真判定装置の更新には、スポーツ振興くじ助成金を活用します。

また、改修後にはリニューアル記念式典を行います。

《主な改修内容》

- ・ 競走路等の改修(全天候型)
- ・ 写真判定装置の更新
- ・ その他の老朽化した用器具等の更新

など

その他の主要事業

移住・定住の促進

新規 わくわく地方生活実現事業

創生

【予算額 1,000万円】

移住に要する費用の負担軽減を目的に、東京圏から本市へ移住し、就職または起業する方で一定の条件を満たす方に、移住支援金を支給します。

支給額:最大100万円(単身の場合は最大60万円)

新規 三世代同居定住促進事業

創生

【予算額 300万円】

多世代家族の形成を促進することや本市への人材の定住に繋がるよう、一定の条件を満たす方に、三世代同居定住促進のための補助を行います。

補助額:住宅の新築や購入、増改築等の費用(300万円以上)の1/10(上限50万円)

新規 医療用ウィッグ等購入助成事業

【予算額 100万円】

抗がん剤治療等の副作用により、脱毛された方、乳がんの手術で乳房を切除された方の精神的な負担を軽減し、生活の質の向上や早期の社会復帰につなげるため、ウィッグや補正下着の購入費用の一部を助成します。

補助対象:がん治療を受けている市民のうち

医療用ウィッグまたは

補正下着等の胸部補正具を購入された方

補助額:購入費用の1/2(上限3万円)

新規 プレミアム付商品券事業

【予算額 4,138万円】

消費税・地方消費税率の引き上げに伴う影響を緩和し、市内における消費の喚起を図るため、プレミアム付商品券の発行に向け準備を行います。(国補助事業)

《対象》・住民税非課税者・子育て世帯(0~2歳児)

その他の主要事業

拡充 「新たな総合計画(第五次)」の策定に向けた取組

2021年度からのまちづくりの基本的な構想を示す「新たな総合計画(第五次)」の策定に向けた取組を進めます。

【予算額 977万円】



《2019年度の主な取組内容》

- ◆ 「(仮称)防府市まちづくり委員会」の設置やワークショップの開催等を行います。
- ◆ 2018年度に実施した市民アンケート等に基づき、現計画(第四次)の検証を行います。

【拡】重要度や緊急度を踏まえて、市として取り組むべき「公共施設」や「道路」の整備のあり方について検討し、新たな総合計画(案)の作成に反映していきます。

- ・「公共施設」整備のあり方 ……文化福社会館や障害福祉施設などの再編方針について検討
- ・「道路」整備のあり方 ……幹線道路、通学路などの整備方針について検討

4 持続可能な行財政基盤への転換

「中期財政計画」で定めた3年間の“集中取組期間”の初年度として、歳入・歳出の両面から取り組み、歳入水準に見合った歳出構造への転換を図ります。

取組状況

①全事業ゼロベースでの見直し

2019年度の予算編成では、財政状況が厳しい中で、既に決まっている公会堂改修や小学校改築事業等もありましたが、全事業をゼロベースで見直すことで、新たな重点事業等にも積極的に取り組みました。

見直した事業

- ・休廃止・・・49事業
- ・縮小・・・39事業

新たに取り組んだ事業

- ・新規・・・51事業
- ・拡充・・・29事業

②歳入確保の取組み

市税収入における課税対象の適切な把握や滞納者対策を含む収納率の更なる向上に取り組みます。

また、事業実施にあたっては国や県の補助事業を積極的に活用したり、建設工事等の充当財源とする市債については、事業内容の調査・検討を行い、可能な限り交付税措置率の高いものを活用します。

③市有財産の利活用

ネーミングライツの導入については、防府市スポーツセンターを先行事例として取り組み、その成果を他施設へも広げていきます。また、遊休資産の積極的な売却や、「防府市公共施設等総合管理計画」に基づき、施設の更新時期においては複合化や統合化による適切な管理に努めます。

④中期財政計画との比較

中期財政計画の収支見通しでは、2019年度予算編成時に19億円の財源不足が発生すると試算していましたが、この度の予算編成においては、部単位での枠配分方式の導入等により、職員の意識改革を促しつつ全庁的に事業の見直しに取り組んだことから、財源不足額の圧縮は、ほぼ目標値を達成することができました。

しかし、持続可能な財政運営への構造転換は道半ばであり、今後も厳しい財政状況が続くことから、2019年度は副市長をトップとする庁内組織を立ち上げ、時代に応じた制度の見直しを行いながら、中期財政計画の取組目標である

「2021年度末以降の財政調整基金残高20億円以上の確保」を

確実に達成できるよう、取組を進めていきます。

	中期財政計画		当初予算 編成後
	試算	目標	
財源不足額	▲19億円	▲17億円	▲17.2億円

(参考資料)

歳入の状況（一般会計）

自主財源と依存財源

（単位：千円、％）

区 分		2019年度	2018年度	増減額	増減率
自主財源	市 税	17,004,936	16,238,033	766,903	4.7
	分 担 金 及 び 負 担 金	406,986	531,864	▲ 124,878	▲ 23.5
	使 用 料 及 び 手 数 料	732,057	773,801	▲ 41,744	▲ 5.4
	財 産 収 入	31,776	44,479	▲ 12,703	▲ 28.6
	寄 附 金	32,401	28,401	4,000	14.1
	繰 入 金	2,038,698	1,772,631	266,067	15.0
	繰 越 金	100,000	1	99,999	9,999,900.0
	諸 収 入	1,315,896	1,291,161	24,735	1.9
	計	21,662,750	20,680,371	982,379	4.8
依存財源	地 方 譲 与 税	419,800	410,000	9,800	2.4
	利 子 割 交 付 金	43,000	23,000	20,000	87.0
	配 当 割 交 付 金	61,000	53,000	8,000	15.1
	株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	54,000	32,000	22,000	68.8
	地 方 消 費 税 交 付 金	2,080,000	2,012,000	68,000	3.4
	ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	5,500	5,500	0	0.0
	自 動 車 取 得 税 交 付 金	51,000	93,000	▲ 42,000	▲ 45.2
	環 境 性 能 割 交 付 金	17,000	0	17,000	皆増
	国 有 提 供 施 設 等 交 付 金	173,000	174,000	▲ 1,000	▲ 0.6
	地 方 特 例 交 付 金	248,590	122,000	126,590	103.8
	地 方 交 付 税	3,500,000	3,800,000	▲ 300,000	▲ 7.9
	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	17,000	17,000	0	0.0
	国 庫 支 出 金	6,501,588	5,878,588	623,000	10.6
	県 支 出 金	3,649,772	3,422,541	227,231	6.6
	市 債	5,706,000	3,131,000	2,575,000	82.2
計		22,527,250	19,173,629	3,353,621	17.5
合 計		44,190,000	39,854,000	4,336,000	10.9

歳 出 の 状 況（一般会計）

款別

(単位: 千円、%)

区 分	2019年度	2018年度	増減額	増減率
議 会 費	301,117	292,475	8,642	3.0
総 務 費	6,374,440	4,314,909	2,059,531	47.7
民 生 費	18,118,511	17,368,522	749,989	4.3
衛 生 費	3,015,504	2,994,178	21,326	0.7
労 働 費	72,733	124,898	▲ 52,165	▲ 41.8
農林水産業費	1,201,956	1,136,840	65,116	5.7
商 工 費	1,464,852	1,136,839	328,013	28.9
土 木 費	3,788,411	4,227,748	▲ 439,337	▲ 10.4
消 防 費	1,438,413	1,356,583	81,830	6.0
教 育 費	4,417,207	2,921,629	1,495,578	51.2
災 害 復 旧 費	25,000	1,856	23,144	1,247.0
公 債 費	3,871,855	3,877,522	▲ 5,667	▲ 0.1
諸 支 出 金	1	1	0	0.0
予 備 費	100,000	100,000	0	0.0
計	44,190,000	39,854,000	4,336,000	10.9

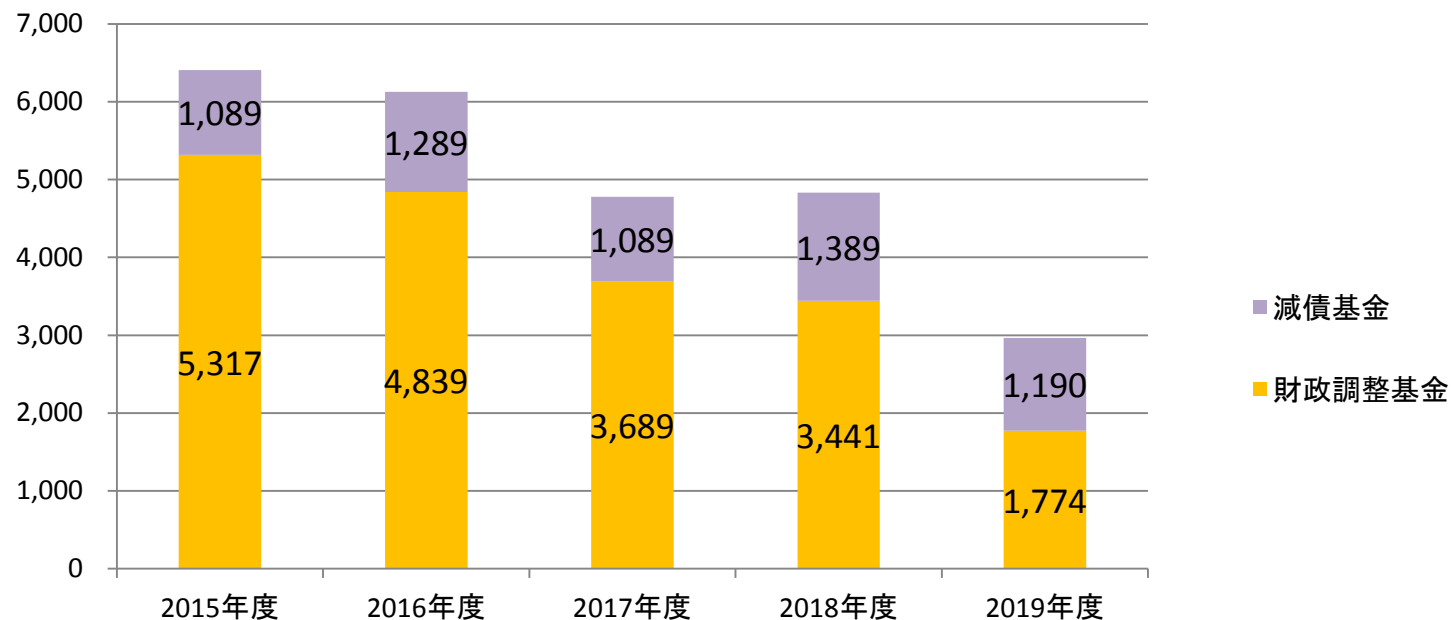
性質別

(単位: 千円、%)

区 分		2019年度	2018年度	増減額	増減率
義 務 的 経 費	人 件 費	6,549,165	6,702,517	▲ 153,352	▲ 2.3
	うち 職 員 給	4,473,055	4,464,081	8,974	0.2
	扶 助 費	11,848,804	11,243,979	604,825	5.4
	公 債 費	3,871,855	3,877,522	▲ 5,667	▲ 0.1
	計	22,269,824	21,824,018	445,806	2.0
投 資 的 経 費	普 通 建 設 事 業 費	6,579,889	3,137,793	3,442,096	109.7
	補 助 事 業 費	2,720,051	1,663,180	1,056,871	63.5
	単 独 事 業 費	3,611,668	1,144,065	2,467,603	215.7
	県事業負担金	248,170	330,548	▲ 82,378	▲ 24.9
	災 害 復 旧 費	25,000	1,856	23,144	1,247.0
	単 独 事 業 費	25,000	1,856	23,144	1,247.0
	計	6,604,889	3,139,649	3,465,240	110.4
そ の 他 経 費	物 件 費	5,709,389	5,501,851	207,538	3.8
	維 持 補 修 費	730,643	712,428	18,215	2.6
	補 助 費 等	3,586,355	3,361,046	225,309	6.7
	積 立 金	74,300	155,108	▲ 80,808	▲ 52.1
	投資及び出資金	0	18,822	▲ 18,822	皆減
	貸 付 金	529,481	510,000	19,481	3.8
	繰 出 金	4,585,119	4,531,078	54,041	1.2
	予 備 費	100,000	100,000	0	0.0
	計	15,315,287	14,890,333	424,954	2.9
合計		44,190,000	39,854,000	4,336,000	10.9

基金の状況

(単位:百万円)

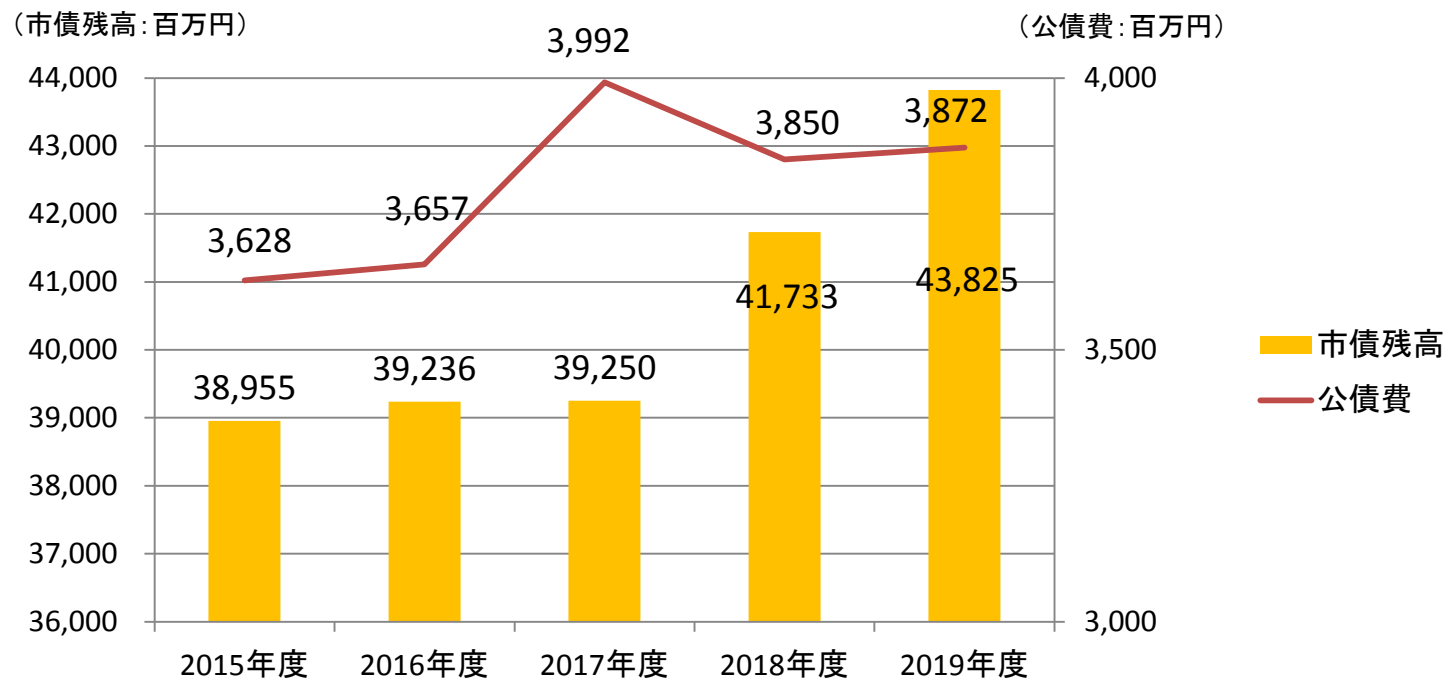


(単位:百万円)

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
財政調整基金	5,317	4,839	3,689	3,441	1,774
減債基金	1,089	1,289	1,089	1,389	1,190
合計	6,406	6,128	4,778	4,830	2,964

※2015年度から2017年度は決算。2018年度は決算見込、2019年度は当初予算ベース。

市債残高と公債費の状況



(単位: 百万円)

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
市債残高	38,955	39,236	39,250	41,733	43,825
公債費	3,628	3,657	3,992	3,850	3,872

※2015年度から2017年度は決算。2018年度は決算見込、2019年度は当初予算ベース。

防府市の家計簿

防府市の一般会計予算を簡単な家計簿にたとえてみました。

2019年度の当初予算額441億9,000万円を442万円に、
2018年度の当初予算額398億5,400万円を399万円に置き換えています。

《 収 入 》			
内 容	2019 年度	2018 年度	増減
給料 (市税)	170万円	162万円	8万円
パート収入 (使用料・手数料・分担金・ 負担金・財産収入など)	26万円	27万円	▲1万円
貯金の取り崩し (基金からの繰入金)	21万円	18万円	3万円
親からの仕送り (地方交付税・国庫支出金など)	168万円	161万円	7万円
銀行からの借入れ (市債)	57万円	31万円	26万円
合 計	442万円	399万円	43万円

収入では、給料(市税)や銀行からの
借入(市債)が増えています。

《 支 出 》			
内 容	2019 年度	2018 年度	増減
食費 (人件費)	66万円	67万円	▲1万円
医療費 (扶助費)	118万円	113万円	5万円
借金の返済 (公債費)	39万円	39万円	—
自宅の増改築費 (普通建設事業費など)	66万円	31万円	35万円
光熱水費・日用品代 (物件費)	57万円	55万円	2万円
車や家電の修理代 (維持補修費)	7万円	7万円	—
町内会などの会費 (補助費等)	36万円	34万円	2万円
子供への仕送り (繰出金)	46万円	45万円	1万円
貯金 (積立金・投資及び出資金など)	7万円	8万円	▲1万円
合 計	442万円	399万円	43万円

支出では、自宅の増改築
(公会堂整備事業等)が増えています。



2019年度末の貯金残高 (2019年度末の一般会計積立基金残高)	73万円
2019年度末の借金残高 (2019年度末の市債残高)	438万円

主な工事等施工箇所図面

